

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 2月15日

事業所名 ぽてと 保護者等数(児童数) 35 回収数 29 割合 83%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	29					引き続き、児童の活動スペースを工夫しながら確保していきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	27	1		1		専門性を担保できるように職員研修に取り組んでいます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	23	3		3		設備の範囲内で構造化は行っていますが、引き続き工夫を行い、環境調整に取り組んでいきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	27	1		1		環境調整に引き続き取り組んでいきます。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	29					具体的な取り組みを保護者に見て頂けるように、利用日の参観を積極的に推進する。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	26	1		2		ガイドラインについては、HPに掲載していますので、内容をご確認いただき、不明な点がございましたら、都度対応していきます。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	29					具体的な取り組みを保護者に見て頂けるように、利用日の参観を積極的に推進する。
	8 活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されているか	25	2		2		具体的な取り組みを保護者に見て頂けるように、利用日の参観を積極的に推進する。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	21	2		5	無回答1	全ての児童が園に通園しているか、通園予定のため、計画はしていませんが、必要に応じて実施は検討していきます。
保護者への	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	28		1			契約時の説明で理解が進むように、丁寧な説明を心がけます。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	26	1	1	1		ガイドラインについて周知できるように、ぽてとHPに掲載いたします。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われているか	20	4		5	コロナの状況などもあり難しいのかもしれませんが、以前行っていた親子リズムのようなものなど、「こんなことも子どもの発達にいいんだな」と保護者も一緒に学べる機会や半年に一度の面談以外でも、普段の通所の様子から「家でもこんなことしてみたら良い」「こんなことが得意だから〇〇もしてみようか?」などアドバイスなどもあったら...感じる。	ペアレントトレーニングは参加者を募集して実施していますが、毎週参加が必要などの条件があり、参加を躊躇する保護者もいると思います。そのため、現在はペアレントトレーニングにご参加頂いていない保護者は、ご連絡頂いた場合の個別対応で家族支援を行っています。引き続き、ペアレントトレーニングの募集は行っていきますので、多くの保護者の参加をお待ちしております。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	28				1	1回1回の通所の様子については、いつも連絡帳で丁寧に教えて下さり、最近ではLINEなどでも様子を見せて頂き、本人が言うように楽しいのが伝わり嬉しく思います。いつもありがとうございます。
14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	28	1				項目12の意見と同じ。	自宅に取り組める関わり方に関して、具体的な場面を想定した助言は可能です。面談以降にアドバイスなどが必要な際には、連絡ノートやラインを通してでも、直接お電話や来所頂いても対応できますので、お気軽にご相談ください。

説明等	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	8	6	6	9	項目12の意見と同じ。	社会的状況をみながら実施していきます。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	28			1	子供に「〇〇と伝えてね」のような伝言が伝わってこないのが伝わった内容を簡単でいいので教えてほしい。	引き続き、相談しやすい環境を整えていきます。また、情報伝達に間違いがないように、口頭でできるだけ報告するようにしていきます。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	28	1			日程変更した際や、他の曜日にしてほしいと希望した時など、スケジュール担当者、送迎の先生方に伝達されていないのか、家で待っていても来なかったり、スケジュールが変更されていなかったりします。送迎が難しい場合は自分で送迎しますので言って下さい。いつもの時間に外で待っていても来ないのは子どもがかわいそうかと思えます。	ラインの利用など、気軽に利用できる意思疎通の媒体を活用していきます。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	29					ラインで更新の案内をするなど、ぽてとHPの閲覧を推進していきます。
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	28	1				日々のリスク管理を積み重ねて、個人情報の取り扱いについて法人全体で取り組んでいきます。
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	28	1				マニュアルについては、HPIに掲載しております。また、希望する保護者に対して、PDFにて配布致します。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	29					実施した訓練については、ラインにて報告するとともに、ぽてとHPIにてご報告します。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	28	1			はてこの時は嫌がるかはびりすは行きたがる。いつも楽しみにしている。いつも楽しみにしている。項目13と同じ意見	児童から楽しみにしてもらえるように、職員一同工夫して支援に取り組んでいきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	28	1			項目12の意見と同じ。	地域全体で児童を支援できるように、関係機関や地域住民と連携して支援に取り組んでいきます。

*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせる実施されることが想定されている。

*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶこと。子どもが適切な行動を獲得することを目標としている。